

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

政治経済学研究科 経済学専攻 (博士前期課程)

科目：専門科目

次の4問から1問を選択し、日本語で解答しなさい。

【解答用紙に問題番号を明記すること。】

1. デフレーションの下での財政金融政策について詳述せよ。

2. 2人の消費者が財1と財2を交換する純粋交換経済を考える。各消費者はインデックス $i=1,2$ で識別され、消費者 i の財 j の消費量をそれぞれ x_{ij} で表す。各消費者 $i(=1,2)$ の効用は

$$U_i = (1 - \alpha_i) \ln x_{i1} + \alpha_i \ln x_{i2},$$

で与えられるとする ($\ln x$ は x の自然対数を表す)。ただし、 $(\alpha_1, \alpha_2) = (\frac{1}{4}, \frac{1}{2})$ とする。各消費者 i の初期賦存量 $\omega_i = (\omega_{i1}, \omega_{i2})$ は $(\omega_{11}, \omega_{12}) = (\omega_{21}, \omega_{22}) = (1, 1)$ とする。財1の価格を1と基準化し、財2の相対価格を p とする。

- (1) この経済の競争均衡における相対価格 p^* および配分 $\{(x_{11}^*, x_{12}^*), (x_{21}^*, x_{22}^*)\}$ を求めなさい。
 (2) $\alpha_1 = \alpha_2 = \frac{1}{4}$ のとき、均衡価格や均衡配分はどのようなになるか。結果の解釈を考えなさい。

3. 経済発展段階説とは何かを示した上で、その説の意義と問題点について論じなさい。

4. 経済学における逆選択とクリームスキミングについて、これらの概念および両者の関係を説明し、公共性の高い分野における具体例を挙げたうえで、それらが制度や市場に与える影響について論じなさい。